

入場無料

東北・新潟の伝統工芸逸品展 ~魅力の手わざを一堂に~

日時 11/1 火 ▶ 6 日
10:00 ~ 18:00 (最終日は 16:00 まで)

会場 東北電力グリーンプラザ
仙台市青葉区一番町 3-7-1 (電力ビル 1F)

東北・新潟の伝統工芸品の展示・販売

東北・新潟の伝統工芸品を一堂に集めました。
出展商品は裏面をご覧ください。



伝統工芸品製作実演・体験

■津軽塗／箸またはスプーン製作体験

所要時間 30 分 参加費 1,500 円 (税込) ※商品代含む。商品は後日発送。

※写真はイメージです。

■川連漆器／蒔絵製作体験

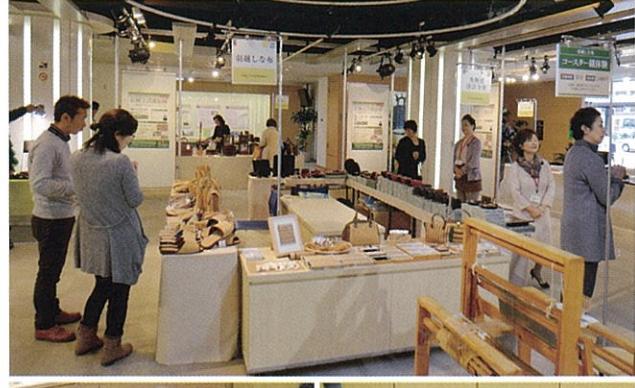
所要時間 60 分 参加費 1,500 円 (税込) ※商品代含む。

■大館曲げわっぱ／小判弁当箱製作体験

所要時間 120 分 参加費 5,400 円 (税込) ※商品代含む。期間 11/1 (火) ~ 3 (木・祝)

■秋田杉桶樽／おひつ製作体験

所要時間 30 分 参加費 無料 期間 11/1 (火) ~ 3 (木・祝)
※商品はお持ち帰りいただけません。※数に限りがございますのでご了承ください。



2015 年度の開催時写真

新しい時代を切り拓く工芸家たちの作品展示

仙台箪笥スピーカー試聴会 11/1 火 ▶ 4 金



伝統的工芸の技術を用い漆塗りのスピーカーが誕生。
ぜひこの機会にお聴きください。

会津本郷焼

伝統を守りながら、窯元によって、独自の作風に仕上がった作品を展示します。

宮城伝統にけし

宮城県内工人の4寸こけしを展示
即売いたします。



特別企画：尾方鉄一氏 × 伝統工芸

インテリア・空間デザイナー尾方鉄一氏と『大館曲げわっぱ』とのコラボレーション作品を発表します。

2014年度、2015年度の作品も併せて展示いたします。

尾方 鉄一氏



Photography:
Sadao Hotta
©Sadao Hotta

1970年、宮城県仙台市生まれ。本名尾形欣一。建築業の現場を経験し、フリーデザイナーとしてアートワークを経て、弟の尾形寿(Hisashi)と共に1998年(有)オガタ、2009年に(株)尾方鉄一デザインオフィスを設立。オリジナル家具作りから空間デザインまで独自の世界観を作り上げる。



2014年度発表作品



2015年度発表作品

- 主催/東北地域伝産法指定産地連絡協議会、東北伝統工芸士会
- 協力/新潟県伝統工芸士会、NPO法人食空間コーディネート協会、公益社団法人宮城県物産振興協会、東北電力株式会社
- 後援/東北経済産業局、関東経済産業局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会、新潟県伝統工芸産業振興協議会 NHK 仙台放送局、TBC 東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、(株)エフエム仙台、河北新報社、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、東奥日報社、陸奥新報社、データー東北新聞社、岩手日報社、岩手日日新聞社、秋田魁新報社、山形新聞・山形放送、福島民報社、福島民友新聞社、新潟日報社、日本伝統工芸士会

お問い合わせ

公益社団法人 宮城県物産振興協会

TEL 022-263-5050
(受付時間/平日 9:00 ~ 17:00)



*仙台駅から徒歩約15分

*仙台市営地下鉄広瀬通駅 (西3番出口) から徒歩約1分

伝統的工芸品とは

次のすべての要件を満たし、経済産業大臣の指定を受けた工芸品です。

- ・日常の生活で使用される工芸品
- ・製造工程の主な部分は手づくり
- ・伝統的な技術・技法によって製造される
- ・伝統的に使用されてきた原材料が用いられている
- ・一定の地域で産地形成がなされている

これらに加え、伝統的工芸品の産地では優れた完成度を備えているなども含めた検査を行い、合格した製品にのみ「伝統マーク」を使った証紙が一品ごとに貼られます。



「伝統マーク」

復興支援特別企画

逸品展チャリティー販売

東北・新潟の伝統工芸品、伝統工芸士による力作(逸品)の展示・販売



より、そう、ちから。
東北電力

より、そう、ちから。

いつも、地域の皆さんに、寄り添うこと。
私たちの、創立以来の変わらない想いを胸に、
心からの感謝の気持ちと、大きなこころざしを持って、
これからも私たちは皆さまの暮らしと
地域の暮らしに寄り添い続けます。